

【1 分解説】戦略的なビザ緩和とは？

総合調査部 研究理事 今泉 典彦

観光における戦略的なビザ緩和は、観光業にとって重要な要素となります。観光業は外国人観光客の受け入れや観光地の活性化に大きく依存しており、ビザ緩和はその一環です。

まず、外国人観光客の流入数を増加させることが期待されます。観光地や観光施設へのアクセスが容易になることで、外国人観光客が増加し、観光業の活況をもたらします。特に、戦略的にビザ発給手続きの簡素化やビザ免除などが行われると、観光客の利便性が向上し、観光業の成長が期待できます。2024年11月に、中国は日本人が中国を訪れる際に短期滞在のビザを免除する措置を同年11月30日から実施すると発表しました。一方、日本も中国人が日本を訪れる際に求めるビザの発給要件を緩和する調整に入りました。日中は経済分野を中心に関係改善を進めており、人的往来の拡大につなげたい考えです。

他方で、観光地の持続可能性や地域の環境への影響、いわゆるオーバーツーリズムへの対応を考慮する必要があるといった課題も存在します。大勢の観光客が集まることで、環境への負荷等が懸念されるため、適切な規制や管理が求められます。

このように、観光におけるビザ緩和は、外国人観光客の増加や観光地域の経済発展にポジティブな影響を与える一方で、持続可能性や地域の特性を守るための対応が必要です。

関連レポート

・「オーバーツーリズムの現状と対策(前編)～政府の対策パッケージの実行は待ったなし～」

(2024年5月) <https://www.dlri.co.jp/report/ld/340002.html>

・「オーバーツーリズムの現状と対策(後編)～「住んでよし、訪れてよし」の観光地域づくりを～」

(2024年5月) <https://www.dlri.co.jp/report/ld/340005.html>